

記者会見

平成15年6月18日

本日の進行



• 取締役社長·CEO ヴィルフリート・ポート 挨拶

• 取締役会長 宇佐美 隆 02年度決算

• 取締役社長·CEO ヴィルフリート・ポート 03年度業績の見込み 将来へのロードマップ

- 質疑応答
- 懇談会



ヴィルフリート・ポート

取締役社長·CEO



宇佐美 隆

取締役会長

首位の座を維持し、成長し続けるために力を結集



- 三菱ふそうは独立会社としてスタート
- ダイムラークライスラー社が43%の株主になる
- 強力な商用車メーカー2社が、競争熾烈な世界市場で、 リーディングメーカーであり続けるために力を合わせる

02年度・景気低迷下、堅実な実績



ハイライト

- 新型「キャンター」
- 新型「キャンター」にCNGエンジン搭載車を新発売
- 中型トラック「ファイターNX」にCNGエンジン搭載車を追加
- 小型バス「ローザ」にCNGエンジン搭載車を追加
- ノンステップバス「エアロミディMK」新発売





02年度・景気低迷下、堅実な実績



- 国内輸出販売台数 前年比10%増の155,000台
- 日本市場でのトップシェア
 - トラック 30.5 %
 - バス 36.1 %
- 海外主要マーケットでトップシェア堅持で、前年比18%増
 - インドネシア 75 %
 - 台湾 65 %
 - アセアン諸国 40 %



10年連続揺ぎないトップシェアの座

02年度決算の分析



	2002年度		2001年度
営業利益	86億円	-9	95億円
経常利益	68億円	-16	84億円
当期純利益	15億円	+14	1億円
売上	7,243億円	+436	6,807億円
自己資本比率	31%	+9%	22%
デット・エクィティー・レシオ	1倍	+0.7	1.7倍

将来の成長を支える健全な財務体質



ヴィルフリート・ポート

取締役社長·CEO

可能性を価値に変換



両社に相応しいアライアンス成果を作り出す

- 得意とする地域の補完
 - 日本とアジアに強い三菱ふそう
 - 欧州とアメリカ大陸に強いダイムラークライスラー
- 得意とする製品の補完
 - 小型トラックのリーダーである三菱ふそう
 - 6トン以上トラックのリーダーであるダイムラークライスラー

そして今、将来のためのロードマップを完成し...

品質向上、コスト低減、組織の効率化、より高い成長へ

ふそうは次のステップへ



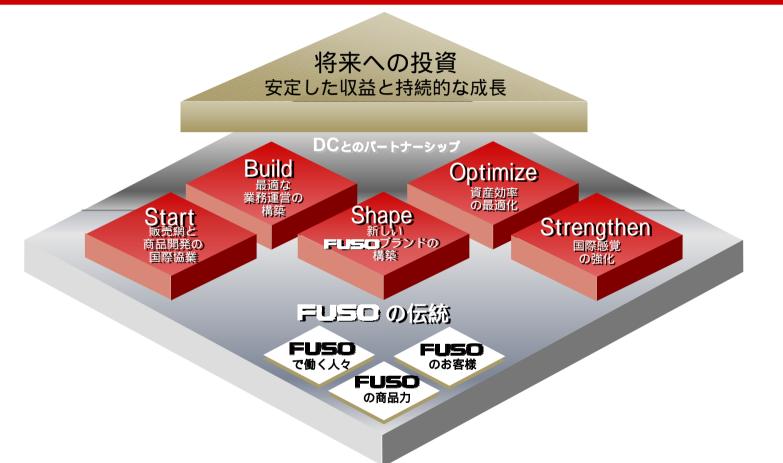
本年2月に発足した16のプロジェクトチームは

- 商品、マーケティング、財務、様々な業務プロセス、 人事、戦略等、あらゆる分野にまたがり
- 国境を超え、200人以上の有能なスタッフが参加し
- お客様の利益と会社の利益の両立に取り組む

変革は既に始まっている

歩むべき道





明日からの挑戦に向けて、 随所に最善の方策を施す



三菱ふそうは、明確な次のような目標をもって、より強く、より国際的な企業を目指す

- 2005年度までに資材費を20%削減
- 今後5年間に海外事業での販売台数20%増
- 2005年度までに、人材、業務プロセス、商品、 設備に2000億円の投資を実施



03年度業績の見込み



国内市場·総需要	2003年度		2002年度
大型・中型トラック	100,000	+21,402	78,598
小型トラック	150,000	+29,240	120,760
トラック 計	250,000	+50,642	199,358
バス 計	11,700	+424	11,276
MFTBC 計画台数			
国内	79,000	+14,062	64,938
輸出	81,000	-9,502	90,502
合計	160,000	+4560	155,440

03年度業績の見込み



	2003年度		2002年度
売上高	7,900億円	+657	7,243億円
営業利益	130億円	+44	86億円
当期純利益	50億円	+35	15億円
自己資本比率	†		31%
デット・エクィティー・レシオ	↓		1倍



三菱ふそうのサクセスストーリーは続く



• 70年の伝統と安定した財務体質に支えられた健全な企業基盤

成長と収益を生み出すロードマップ

• 意気込み十分の従業員と国際色豊かな経営陣

明確で意欲的、しかも実現可能なゴール

三菱ふそうは明るい未来へ

